

しりべしミュージアムロード共同展

道

—On the Road—

ニセコから倶知安、共和、岩内にいたる後志地方の雄大で美しい自然の中に、5館の美術館・文学館が点在しています。それらの建物を結ぶ道を、私たちは「しりべしミュージアムロード」と呼んでいます。

道(ロード)にもいろいろな表情があります。広い道、狭い道、快適な道、険しい道、楽しい道、苦しい道。そこから「人生」は、いつの時代にも「道」に例えられてきたのでしょう。ミュージアムロード5館の作家たちも、一人ひとりがユニークな独自の道を歩んでいます。人生の幕を自ら閉じた有島武郎をはじめ、故郷に根を降ろして独自の世界を追求した木田金次郎や小川原脩、バリに羽ばたいた西村計雄、そしてあの天才ピカソでさえ、その人生は決して平坦ではありませんでしたが、最後まで自分が信じる道を歩き続けました。

人生の道にはさまざまな出会いや別れがあり、予期しないところで他の道と交わっていることがあります。この5人の作家たちの間にも、時代を越え、場所を越えた意外なつながりがあるのです。あなたも新たな出会いをも求めて、ミュージアム・ロードを巡る旅に出かけてみませんか。

2015年7月18日(土)～8月30日(日)



有島記念館「2つの道」 一般財団法人荒井記念美術館「ピカソの歩いた道」

木田金次郎美術館「絵がたどってきた道」 小川原脩記念美術館「帰り道」 西村計雄記念美術館「北海道遺産」

